

平成26年度当初予算案

主要事項説明資料

建設交通部

主要事項説明資料目次

建設交通部

頁	事業名	担当課
1	生活・交通基盤整備事業費 安心・安全基盤整備事業費	監理課
2	防災基盤整備事業費 社会基盤長寿命化対策費 地域密着型社会資本整備事業費	監理課
3	防災基盤特別強化事業費	監理課
4	府民公募型整備事業費	監理課
5	地域主導型公共事業費	監理課
6	「宇治茶きらめき街道（仮称）」プロジェクト推進事業費	道路管理課
7	京都舞鶴港日本海側拠点機能推進費	港湾課
8	「海の京都」事業費	港湾課 交通政策課 都市計画課
9	鉄道駅舎バリアフリー化設備整備事業費	交通政策課
10	生活交通ネットワーク構築支援費	交通政策課
11	JR奈良線複線化・高速化整備事業費	交通政策課
12	北近畿タンゴ鉄道リニューアル支援費	交通政策課
13	公共交通ネットワーク活性化事業費	交通政策課
14	交通戦略大学協働推進費	交通政策課
15	千年の都・鴨川清流事業費	河川課
16	鴨川納涼事業費	河川課
17	美しい京都づくり事業費	都市計画課
18	住宅耐震化総合支援事業費	建築指導課
19	大規模建築物等耐震化緊急支援事業費	建築指導課

平成26年度当初予算案主要事項説明

建設交通部

事業名	生活・交通基盤整備事業費（一部再掲） 安心・安全基盤整備事業費（一部再掲）										
予算額	35,347,819千円	新規・継続の別	継続								
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>(1) 京都の将来成長戦略を見据えた物流・人流の社会基盤整備を着実に推進</p> <p>(2) 大型台風や巨大地震などの大規模災害から、府民のいのちと暮らしをまもるための安心・安全基盤整備を着実に推進</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1" data-bbox="391 1025 1401 1854"> <tr> <td data-bbox="391 1025 933 1104">生活・交通基盤整備事業費</td> <td data-bbox="933 1025 1401 1104">23,439,574千円</td> </tr> <tr> <td data-bbox="391 1104 1401 1570"> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 広域的・基幹的な役割を果たす道路の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・京都縦貫自動車道、国道163号（北大河原バイパス）、 国道312号（野田川大宮道路） ▶ 地域の中核都市をつなぐ道路の整備や渋滞が発生する場所の解消 <ul style="list-style-type: none"> ・国道372号（南八田道路）、八幡木津線（宮津～菱田）、 宇治淀線 ▶ 都市公園、府営住宅の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・鴨川公園、木津川運動公園 ・中村住宅（福知山市） </td> <td data-bbox="1300 1189 1401 1552"> ほか ほか ほか ほか </td> </tr> <tr> <td data-bbox="391 1570 933 1637">安心・安全基盤整備事業費</td> <td data-bbox="933 1570 1401 1637">11,908,245千円</td> </tr> <tr> <td data-bbox="391 1637 1401 1854"> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 去年の台風18号等の集中豪雨を踏まえ、浸水被害を減少させるための河川改修、土砂災害対策等を推進 <ul style="list-style-type: none"> ・鴨川（京都市）、古川（宇治市、城陽市、久御山町）、 相長川（福知山市）、中谷川（亀岡市）、地頭（舞鶴市） </td> <td data-bbox="1300 1798 1401 1839">ほか</td> </tr> </table>			生活・交通基盤整備事業費	23,439,574千円	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 広域的・基幹的な役割を果たす道路の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・京都縦貫自動車道、国道163号（北大河原バイパス）、 国道312号（野田川大宮道路） ▶ 地域の中核都市をつなぐ道路の整備や渋滞が発生する場所の解消 <ul style="list-style-type: none"> ・国道372号（南八田道路）、八幡木津線（宮津～菱田）、 宇治淀線 ▶ 都市公園、府営住宅の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・鴨川公園、木津川運動公園 ・中村住宅（福知山市） 	ほか ほか ほか ほか	安心・安全基盤整備事業費	11,908,245千円	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 去年の台風18号等の集中豪雨を踏まえ、浸水被害を減少させるための河川改修、土砂災害対策等を推進 <ul style="list-style-type: none"> ・鴨川（京都市）、古川（宇治市、城陽市、久御山町）、 相長川（福知山市）、中谷川（亀岡市）、地頭（舞鶴市） 	ほか
生活・交通基盤整備事業費	23,439,574千円										
<ul style="list-style-type: none"> ▶ 広域的・基幹的な役割を果たす道路の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・京都縦貫自動車道、国道163号（北大河原バイパス）、 国道312号（野田川大宮道路） ▶ 地域の中核都市をつなぐ道路の整備や渋滞が発生する場所の解消 <ul style="list-style-type: none"> ・国道372号（南八田道路）、八幡木津線（宮津～菱田）、 宇治淀線 ▶ 都市公園、府営住宅の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・鴨川公園、木津川運動公園 ・中村住宅（福知山市） 	ほか ほか ほか ほか										
安心・安全基盤整備事業費	11,908,245千円										
<ul style="list-style-type: none"> ▶ 去年の台風18号等の集中豪雨を踏まえ、浸水被害を減少させるための河川改修、土砂災害対策等を推進 <ul style="list-style-type: none"> ・鴨川（京都市）、古川（宇治市、城陽市、久御山町）、 相長川（福知山市）、中谷川（亀岡市）、地頭（舞鶴市） 	ほか										
担当課・係名	監理課 経理担当	課・係直通電話番号	075-414-5173								

平成26年度当初予算案主要事項説明

建設交通部

事業名	防災基盤整備事業費（一部再掲） 社会基盤長寿命化対策費（一部再掲） 地域密着型社会資本整備事業費（一部再掲）														
予算額	11,112,081千円	新規・継続の別	継続												
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>府民の暮らしを安心・安全を守るための防災基盤整備、橋梁等社会インフラの計画的な予防補修、きめ細やかな小規模改良事業を実施</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1" data-bbox="391 958 1401 1809"> <tr> <td data-bbox="391 958 1008 1030">防災基盤整備事業費</td> <td data-bbox="1008 958 1401 1030">2,959,934千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="391 1030 1401 1422"> 府民の安心・安全を守るための防災基盤整備について、ソフト・ハード対策を最適に組み合わせながら、重点実施 <ul style="list-style-type: none"> ▶ ソフト対策 <ul style="list-style-type: none"> ・天井川等の増水時における緊急対応体制の新たな構築（応急資材の備蓄拡充等）、雨水貯留施設等に係る調査、土砂災害警戒情報システムの運用 ほか ▶ ハード対策 <ul style="list-style-type: none"> ・天井川対策の重点化、河川ネック箇所等の改修、避難所等の防災拠点の保全 ほか </td> </tr> <tr> <td data-bbox="391 1422 1008 1494">社会基盤長寿命化対策費</td> <td data-bbox="1008 1422 1401 1494">913,160千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="391 1494 1401 1565">橋りょう、舗装、砂防施設の予防補修を実施</td> </tr> <tr> <td data-bbox="391 1565 1008 1637">地域密着型社会資本整備事業費</td> <td data-bbox="1008 1565 1401 1637">7,238,987千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="391 1637 1401 1809"> 府民生活や地域の安心・安全の確保に繋がる、きめ細やかな小規模改良事業を実施 <ul style="list-style-type: none"> ▶ 地域道路の1.5車線の整備、道路未改良区間の拡幅 ほか ▶ 河川の浚渫、護岸補修 ほか </td> </tr> </table>			防災基盤整備事業費	2,959,934千円	府民の安心・安全を守るための防災基盤整備について、ソフト・ハード対策を最適に組み合わせながら、重点実施 <ul style="list-style-type: none"> ▶ ソフト対策 <ul style="list-style-type: none"> ・天井川等の増水時における緊急対応体制の新たな構築（応急資材の備蓄拡充等）、雨水貯留施設等に係る調査、土砂災害警戒情報システムの運用 ほか ▶ ハード対策 <ul style="list-style-type: none"> ・天井川対策の重点化、河川ネック箇所等の改修、避難所等の防災拠点の保全 ほか 		社会基盤長寿命化対策費	913,160千円	橋りょう、舗装、砂防施設の予防補修を実施		地域密着型社会資本整備事業費	7,238,987千円	府民生活や地域の安心・安全の確保に繋がる、きめ細やかな小規模改良事業を実施 <ul style="list-style-type: none"> ▶ 地域道路の1.5車線の整備、道路未改良区間の拡幅 ほか ▶ 河川の浚渫、護岸補修 ほか 	
防災基盤整備事業費	2,959,934千円														
府民の安心・安全を守るための防災基盤整備について、ソフト・ハード対策を最適に組み合わせながら、重点実施 <ul style="list-style-type: none"> ▶ ソフト対策 <ul style="list-style-type: none"> ・天井川等の増水時における緊急対応体制の新たな構築（応急資材の備蓄拡充等）、雨水貯留施設等に係る調査、土砂災害警戒情報システムの運用 ほか ▶ ハード対策 <ul style="list-style-type: none"> ・天井川対策の重点化、河川ネック箇所等の改修、避難所等の防災拠点の保全 ほか 															
社会基盤長寿命化対策費	913,160千円														
橋りょう、舗装、砂防施設の予防補修を実施															
地域密着型社会資本整備事業費	7,238,987千円														
府民生活や地域の安心・安全の確保に繋がる、きめ細やかな小規模改良事業を実施 <ul style="list-style-type: none"> ▶ 地域道路の1.5車線の整備、道路未改良区間の拡幅 ほか ▶ 河川の浚渫、護岸補修 ほか 															
担当課・係名	監理課 経 理 担 当	課・係直通電話番号	075-414-5173												

平成26年度当初予算案主要事項説明

(共通)

事業名	防災基盤特別強化事業費 (再掲)		
予算額	28,543,505千円	新規・継続の別	継続(一部新規)
事業内容 (目的 対象 方法等)	<p>1. 趣旨・目的 従来の防災対策をさらに向上させ、頻発する集中豪雨や南海トラフ等巨大地震の発生リスク等に備えた対策を実施</p> <p>2. 内 容</p> <p>(1) 治水対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年台風第18号で甚大な被害のあった由良川、桂川等の国直轄河川改修等を推進 ・また、府管理河川について、平成25年台風第18号等の集中豪雨を踏まえ、今後10年間で床上浸水解消に向けた治水対策等を実施 <p><河 川> 鴨川(京都市)、古川(宇治市、城陽市、久御山町)、相長川(福知山市) ほか</p> <p><下 水> いろは呑龍トンネル(京都市、向日市、長岡京市)</p> <p><砂 防> 中谷川(亀岡市)、地頭(舞鶴市) ほか</p> <p><ため池> 早間池(綾部市) ほか</p> <p><治 山> 湯船(和束町)、八津合町石橋(綾部市) ほか</p> <p>(2) 地震対策</p> <p>早期に耐震化対策を完了すべき府立学校等の施設を重点的に実施</p> <p><学 校> 鳥羽高校、西舞鶴高校 ほか</p> <p><警 察> 綾部警察署、宮津警察署</p> <p><病 院> 第二岡本総合病院(災害拠点病院) 京都ルネス病院(2次救急病院)</p> <p><橋りょう> 新綾部大橋(国道173号線)、開橋(枚方山城線) ほか</p> <p>(3) 危機管理体制の強化</p> <p>住民避難場所等の機能向上や広域医療搬送拠点の整備等による危機管理体制の強化を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広域防災活動拠点の充実 ・市町村と共同の備蓄連携システムを構築 ・避難所体制の強化 ・災害ボランティアセンターの常設化 		
担当課名	政策企画部 情報政策課 府民生活部 防災・原子力安全課 文化環境部 文化環境総務課 健康福祉部 健康福祉総務課 農林水産部 農 政 課 建設交通部 監 理 課 教育委員会 総務企画課 警察本部 会 計 課	課・担当 電話番号	075-414-5961 075-414-4466 075-414-4183 075-414-4687 075-414-4948 075-414-5173 075-414-5708 075-451-9111(内2266)

平成26年度当初予算案主要事項説明

建設交通部
教育委員会
警察本部

事業名	府民公募型整備事業費														
予算額	2,850,000千円	新規・継続の別	継 続												
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>府民からの安心・安全などにつながる提案により、公共事業を実施することで、身近な公共施設の整備を図る。</p> <p>(1) 安心・安全整備 交通安全対策や災害防止対策等</p> <p>(2) 景観整備 施設の美化整備</p> <p>2 事業概要</p> <p style="text-align: right;">(百万円)</p> <table border="1" data-bbox="406 1137 1378 1787"> <thead> <tr> <th>事業内容</th> <th>所要額</th> <th>所 管</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>道路舗装の補修 道路側溝の整備 河川護岸の補修 河川の浚渫 道路照明施設の再塗装 ガードレールなど防護柵の再塗装</td> <td style="text-align: center;">2,500</td> <td>建設交通部</td> </tr> <tr> <td>府立学校施設の補修 社会教育施設等の補修</td> <td style="text-align: center;">100</td> <td>教育委員会</td> </tr> <tr> <td>信号機の新設 信号機の改良（歩行者用灯器の増灯、視覚障害者用付加装置の設置）</td> <td style="text-align: center;">250</td> <td>警察本部</td> </tr> </tbody> </table>			事業内容	所要額	所 管	道路舗装の補修 道路側溝の整備 河川護岸の補修 河川の浚渫 道路照明施設の再塗装 ガードレールなど防護柵の再塗装	2,500	建設交通部	府立学校施設の補修 社会教育施設等の補修	100	教育委員会	信号機の新設 信号機の改良（歩行者用灯器の増灯、視覚障害者用付加装置の設置）	250	警察本部
事業内容	所要額	所 管													
道路舗装の補修 道路側溝の整備 河川護岸の補修 河川の浚渫 道路照明施設の再塗装 ガードレールなど防護柵の再塗装	2,500	建設交通部													
府立学校施設の補修 社会教育施設等の補修	100	教育委員会													
信号機の新設 信号機の改良（歩行者用灯器の増灯、視覚障害者用付加装置の設置）	250	警察本部													
担当課・係名	監 理 課 経 理 担 当 管 理 課 管 理 担 当 警 察 本 部 交 通 規 制 課 施 設 係	課・係直通電話番号	075-414-5173 075-414-5768 (代)075-451-9111 (内5181)												

平成26年度当初予算案主要事項説明

建設交通部

事業名	地域主導型公共事業費		
予算額	400,000千円	新規・継続の別	継 続
事業内容 〔 目 的 〕 〔 対 象 〕 〔 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>自治会等の地域団体から、まちづくりにつながる公共事業について提案を受け、地域、市町村、府が連携し、一体となって事業を実施することにより、地域の課題解決や活性化を推進</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 提案者 府内の地域（自治会、商店街、区など） 地域と密接に関係する団体（PTA、商工会など）</p> <p>(2) 対象事業 ○地域のまちづくりや活性化における課題の解決に繋がる府管理施設に関する事業 ○事業期間3年程度で効果発現できるもの ○提案内容が地権者を含めた地域の総意であるもの ○府事業と併せて地域や市町村が活動や取組等を行うもの</p> <p>(3) 事業テーマ 通学安全、景観・観光、商店街活性化 等</p> <p>(4) 実施決定 提案に対する有識者意見を参考に実施箇所を決定</p>		
担当課・係名	監 理 課 経 理 担 当	課・係直通電話番号	075-414-5173

平成26年度 当初予算案主要事項説明

政策企画部
建設交通部

事業名	「宇治茶きらめき街道（仮称）」プロジェクト推進事業費（再掲）		
予算額	53,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容	<p>1 目的</p> <p>新名神高速道路等の基盤整備を契機に、木津川右岸地域の振興とともに、宇治茶を世界にアピールし世界遺産登録に向けた動きを加速するため、新たに「宇治茶きらめき街道（仮称）」のグランドデザインを描き、ソフト・ハード両面から街道づくりを推進する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) グランドデザインの構築 3,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 道路案内・看板・ガードレール等の仕様統一から、観光客の受入も意識した街道づくりを目指し、関係機関による推進体制を構築 ○ 検討委員会において宇治木屋線を中心にした街道整備のマスタープランを策定 <p>(2) 景観に配慮した街道整備 50,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ マスタープランの策定にあわせて、宇治茶の街道にふさわしい修景整備を実施（案内看板の整備等） 		
担当課名	計画推進課 道路管理課	課・担当 電話番号	075-414-4347 075-414-5262

平成26年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部
建設交通部

事業名	京都舞鶴港日本海側拠点機能推進費（再掲）		
予算額	270,264千円 (うち港湾事業特別会計20,000千円)	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 日本海側拠点港である京都舞鶴港において、外航クルーズの誘致及び国際海上コンテナ航路の拡充に向けたソフト・ハード一体となった事業を推進</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 国際クルーズ誘致事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 急増するアジアのクルーズ人口等をターゲットに、日本海側諸港（小樽港、伏木富山港等）と連携した共同プロモーション活動の展開等、クルーズ客船の誘致活動を実施 ・ 乗船客等に対し地元としての「おもてなし」を提供し、京都府の観光振興、物産振興、クルーズ誘致を促進 <p>(2) コンテナ10,000TEU実現事業</p> <p>既存航路の拡充や新規航路開拓のため、コンテナ貨物の10,000TEUの確保を目指して、ロシア航路のコンテナ化や大口貨物の獲得等に向けた支援を実施</p> <p>(3) 京都舞鶴港クルーズ船旅客ターミナル整備事業</p> <p>クルーズ客船の受入のため、クルーズ乗船客を対象とした「新たなにぎわい創出」のための施設を第2埠頭に整備</p> <p>(4) 京都舞鶴港物流基盤重点整備事業</p> <p>国際埠頭の岸壁を延伸する国直轄工事と連動し、埠頭用地を整備し、物流ターミナルとしての機能を拡充</p>		
担当課・担当名	海外経済課 港湾経済担当 港湾課 建設担当	課・担当電話番号	075-414-4844 075-414-5303

平成26年度 当初予算案主要事項説明

政策企画部
文化環境部
商工労働観光部
農林水産部
建設交通部

事業名	「海の京都」事業費（再掲）		
予算額	827,134千円	新規・継続の別	新規・継続
事業内容	<p>1 目的 平成26年度末までに予定されている京都縦貫自動車道や舞鶴若狭自動車道の開通、京都舞鶴港の整備進捗、北近畿タンゴ鉄道の再生等による府北部地域への人・ものの流れの増大を最大限に活かし、府北部地域を「海の京都」として、京都市観光と並び立つ質の高い観光圏とするため、平成27年度をターゲットイヤーとして、ハード・ソフトの観光関連事業を総合的かつ計画的に実施する。</p> <p>2 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「海の京都」トータルコーディネーターの配置 10,000千円 ○ 発信力・集客力のある「戦略拠点」等の形成 434,600千円 <ul style="list-style-type: none"> ・各戦略拠点のマスタープランに基づく府管理道路・公園等の修景整備 ・加悦岩滝自転車道の線路（舗装）整備 ・景観形成に資する民間観光関連施設の外装等の修景の支援 ・丹後海と星の見える丘公園施設のアメニティ・機能向上 ○ 「戦略拠点」等を結ぶ周遊基盤の整備 290,134千円 <ul style="list-style-type: none"> ・観光海路の開設、周遊バスの利便性向上、北近畿タンゴ鉄道のリニューアル支援等による周遊ネットワークの整備 ・京都舞鶴港クルーズ船旅客ターミナル整備 ○ ブランドの確立 42,800千円 <ul style="list-style-type: none"> ・「海の京都観光推進協議会」による、ブランド確立、コンテンツ整備、人材育成等の取組への助成 ・丹後の食を支える人材育成や、食のブランド化・高付加価値化等 ○ 広域観光プロモーションの展開 49,600千円 <ul style="list-style-type: none"> ・海の京都事業の中核イベントである「海フェスタ京都」への負担金 ・平成27年度のターゲットイヤーにあわせたイベントの企画 ・「TANTANロングライド」の開催支援 ・山陰海岸世界ジオパークの景観保全、ジオツーリズム等の促進・支援 		
担当課名	計画推進課 自然環境保全課 海外経済課 観光課 農村振興課 港湾課 交通政策課 都市計画課	課・担当	電話番号 075-414-4347 075-414-4706 075-414-4844 075-414-4854 075-414-5036 075-414-5303 075-414-4360 075-414-5328

平成26年度当初予算案主要事項説明

建設交通部

事業名	鉄道駅舎バリアフリー化設備整備事業費																								
予算額	48,866千円	新規・継続の別	継 続																						
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>鉄道駅舎及びその周辺地区におけるバリアフリー化を一体的に促進し、高齢者・障害者等の公共交通機関を利用した移動の円滑化を図るため、その中心となる鉄道駅舎を対象に、国庫補助制度と協調し、関係市町とともに、鉄道事業者が行うバリアフリー化事業に対して助成</p>																								
	<p>2 事業内容</p> <table border="1" data-bbox="446 1086 1388 1429"> <thead> <tr> <th>事業者</th> <th>対象駅</th> <th>主な整備項目</th> <th>整備予定年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">西日本旅客鉄道(株)</td> <td>太 秦</td> <td rowspan="4">エレベーター 多機能トイレ 内方線付き点状ブロック 他</td> <td>25～26</td> </tr> <tr> <td>J R 藤 森</td> <td>26～27</td> </tr> <tr> <td>二 条</td> <td>26</td> </tr> <tr> <td>東海旅客鉄道(株)</td> <td>京 都</td> <td>26～27</td> </tr> </tbody> </table> <p>【参考】国庫補助制度の概要</p> <table border="1" data-bbox="446 1563 1388 1769"> <tbody> <tr> <td rowspan="2">補 助 対 象</td> <td>対象事業者</td> <td>鉄道事業者</td> </tr> <tr> <td>対 象 駅</td> <td>1日乗降人員3,000人以上の鉄道駅</td> </tr> <tr> <td>補助率</td> <td colspan="2">国 1/3以内、京都府 1/6以内、市町村 1/6以内</td> </tr> </tbody> </table>			事業者	対象駅	主な整備項目	整備予定年度	西日本旅客鉄道(株)	太 秦	エレベーター 多機能トイレ 内方線付き点状ブロック 他	25～26	J R 藤 森	26～27	二 条	26	東海旅客鉄道(株)	京 都	26～27	補 助 対 象	対象事業者	鉄道事業者	対 象 駅	1日乗降人員3,000人以上の鉄道駅	補助率	国 1/3以内、京都府 1/6以内、市町村 1/6以内
事業者	対象駅	主な整備項目	整備予定年度																						
西日本旅客鉄道(株)	太 秦	エレベーター 多機能トイレ 内方線付き点状ブロック 他	25～26																						
	J R 藤 森		26～27																						
	二 条		26																						
東海旅客鉄道(株)	京 都		26～27																						
補 助 対 象	対象事業者	鉄道事業者																							
	対 象 駅	1日乗降人員3,000人以上の鉄道駅																							
補助率	国 1/3以内、京都府 1/6以内、市町村 1/6以内																								
担当課・係名	交通政策課 整備担当	課・係 直通電話番号	075-414-4361																						

平成26年度当初予算案主要事項説明

建設交通部

事業名	生活交通ネットワーク構築支援費		
予算額	414,013千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>地域住民の生活の足を確保するため、</p> <ul style="list-style-type: none"> ①市町村や事業者に対するバス路線維持等の支援 ②より便利で使いやすい生活交通ネットワークの構築を推進 <p>2 事業内容</p> <p>◇生活路線の維持確保に向けた運行経費に対する支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幹線運行経費等に対する補助 (国との協調補助) ・市町村が行う路線維持対策に対する補助 (市町村との協調補助) <p>◇車両のバリアフリー化を進めるとともに、路線維持に必要な車両確保に対する支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幹線の確保に資する車両確保経費に対する補助 (国との協調補助) ・市町村が確保するバリアフリー車両の購入経費に対する補助 (市町村との協調補助) <p>◇バスカードシステム整備費補助</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業者が行うICカードシステム整備に対する補助 (国・市町村との協調補助) 		
担当課・係名	交通政策課 企画担当	課・係 直通電話番号	075-414-5143

平成26年度当初予算案主要事項説明

建設交通部

事業名	JR奈良線複線化・高速化整備事業費		
予算額	130,894千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>二つの古都（京都－奈良）と大阪を結ぶJR奈良線の利便性向上による京都府南部地域の活性化を図るため、JR奈良線の複線化・高速化第二期事業の早期完成を目指す。</p> <p>2 事業概要</p> <p>複線化・高速化第二期事業に当たり、環境影響評価等を実施</p> <p><事業内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境影響評価 ・鉄道設計 		
担当課・係名	交通政策課 整備担当	課・係直通電話番号	075-414-4361

平成26年度当初予算案主要事項説明

建設交通部

事業名	北近畿タンゴ鉄道リニューアル支援費（再掲）		
予算額	101,190千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>北近畿タンゴ鉄道（KTR）の安心・安全・快適な運行の確保と利用者の増加、持続可能な経営の確立を図るため、沿線自治体とともに支援を行う。</p> <p>2 事業内容</p> <p>◇車両整備への支援</p> <p>利用者の増加に必須となる最低限の安全性・快適性を確保するため、普通車両の一部について冷房装置の更新や内外装のリニューアルを支援</p>		
担当課・係名	交通政策課 調整担当	課・係直通電話番号	075-414-4360

平成26年度当初予算案主要事項説明

建設交通部

事業名	公共交通ネットワーク活性化事業費		
予算額	2,857千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔目的〕 〔対象〕 〔方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>利用者減少とサービス低下の悪循環に陥っている公共交通について、「公共交通ネットワーク活性化プラン」に基づき、乗り継ぎ改善等による利便性の向上と自動車利用からのシフトにより好循環へと転換させることを目指す。</p> <p>2 事業内容</p> <p>乗り継ぎ利便性の向上や公共交通への利用転換の促進等を図るため、ソフト、ハード両面での総合的な取組を実施</p> <p>◇乗り継ぎ情報等発信事業 利用者の環境を向上させるため、バスと鉄道との乗り継ぎ情報や運行ルート、ダイヤ情報等について、ICT等を活用したわかりやすい情報発信を支援</p> <p>◇モビリティ・マネジメント事業 通勤等での自動車利用への依存度が高い地域において、公共交通利用への転換を促す取組等を実施</p>		
担当課・係名	交通政策課 企画担当	課・係 直通電話番号	075-414-5143

平成26年度当初予算案主要事項説明

建設交通部

事業名	交通戦略大学協働推進費		
予算額	3,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔 目的 〕 〔 対象 〕 〔 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>世界に誇れる交通環境を実現するため、京都府及び府内各自治体等が抱える交通課題に対し、京都大学と協働し改善に向けた戦略を策定</p> <p>2 事業内容</p> <p>京都大学と連携協定を締結し、同大学が設置する「京都・交通政策ユニット（仮称）」とともに府域の交通課題の調査・分析を行い、政策立案を推進</p> <p>◇府域で当面する交通課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・府域のバス、鉄道網の整備、利用環境の改善 ・「海の京都」を支える交通網整備 ・「学研都市」や過疎地域の交通のあり方 <p style="text-align: right;">など</p>		
担当課・係名	交通政策課 企画担当	課・係 直通電話番号	075-414-5143

平成26年度当初予算案主要事項説明

建設交通部

事業名	千年の都・鴨川清流事業費（再掲）								
予算額	567,000千円	新規・継続の別	新規						
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>「千年の都・鴨川清流プラン」の実現に向けて、鴨川の持つ魅力を活かし、より一層多くの人々から親しまれる鴨川を目指し、世界に誇る美しい鴨川の景観づくりや水辺へのアクセスを考慮した水と親しみ、ふれあう空間の整備を実施する。</p> <p>また、都市中心部を流れる鴨川の治水安全度を向上するための対策として、概ね30年に1回起こり得る降雨による洪水に対応できるよう抜本的な河川改修を実施する。</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1" data-bbox="411 1288 1394 1738"> <thead> <tr> <th data-bbox="411 1288 616 1368">区 分</th> <th data-bbox="616 1288 1394 1368">事 業 概 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="411 1368 616 1659">治水対策</td> <td data-bbox="616 1368 1394 1659"> ・桂川合流点から鳥羽大橋間の下流ネック区間の河道整備及び中州除去等の適切な維持管理を実施 ・洪水予報システムの精度向上（国交省とのデータ連携） ・「緑の回廊」の四季を感じる緑化や、「水とのふれあい回廊」による水に親しみやすい水辺環境を治水対策と合わせて整備 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="411 1659 616 1738">景観対策</td> <td data-bbox="616 1659 1394 1738"> ・エアコン室外機等に対する景観対策を実施 </td> </tr> </tbody> </table>			区 分	事 業 概 要	治水対策	・桂川合流点から鳥羽大橋間の下流ネック区間の河道整備及び中州除去等の適切な維持管理を実施 ・洪水予報システムの精度向上（国交省とのデータ連携） ・「緑の回廊」の四季を感じる緑化や、「水とのふれあい回廊」による水に親しみやすい水辺環境を治水対策と合わせて整備	景観対策	・エアコン室外機等に対する景観対策を実施
区 分	事 業 概 要								
治水対策	・桂川合流点から鳥羽大橋間の下流ネック区間の河道整備及び中州除去等の適切な維持管理を実施 ・洪水予報システムの精度向上（国交省とのデータ連携） ・「緑の回廊」の四季を感じる緑化や、「水とのふれあい回廊」による水に親しみやすい水辺環境を治水対策と合わせて整備								
景観対策	・エアコン室外機等に対する景観対策を実施								
担当課・係名	河川課 計画担当 整備担当 砂防課 防災担当	課・係直通電話番号	075-414-5291 075-414-5285 075-414-5317						

平成26年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部
建設交通部

事業名	鴨川納涼事業費（再掲）		
予算額	16,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>鴨川美化啓発活動として昭和44年より開催され、多くの府民に親しまれ京の夏の風物詩として定着した「鴨川納涼」を引き継ぎ、河川愛護、環境保全の啓発及び「京の七夕」の中核事業として実施</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 開催時期 平成26年8月2日（土）～3日（日）</p> <p>(2) 開催場所 鴨川河川敷（四条～三条間）</p> <p>(3) 事業主体 鴨川納涼実行委員会 [京都府、(公社)京都府観光連盟、河川美化・環境保全団体、経済団体、伝統産業団体、京都ふるさとのおつどい連合会 等]</p> <p>(4) 内 容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・河川愛護、水環境保全、地球温暖化防止等の啓発 ・京都の伝統産業、文化の紹介 ・京都ふるさとのお集い連合会によるふるさと製品の展示即売 ・同時開催の「京の七夕」との連携企画 		
担当課・担当名	観光課 企画担当 河川課 管理担当	課・担当電話番号	075-414-4841 075-414-5290

平成26年度当初予算案主要事項説明

建設交通部

事業名	美しい京都づくり事業費（再掲）		
予算額	375,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 美しい景観形成に資する施設整備を市町村や地元住民と協働で取り組み、地域の元気づくりを推進</p> <p>2 事業概要 海の京都構想における各市町のマスタープランに基づく府管理道路、公園の修景整備を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○天橋立地区における拠点整備 <ul style="list-style-type: none"> ・宮津市及び民間との協働による景観形成 ・駅前歩道や公園等の修景整備 ○拠点案内標識の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・舞鶴市、京丹後市及び与謝野町の府管理道路において拠点施設への案内標識を整備 ○加悦岩滝自転車道の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・加悦鉄道の廃線跡地である自転車道に廃線跡であることを示す案内板設置や線路を模した舗装整備 		
担当課・係名	都市計画課 計 画 担 当	課・係直通電話番号	075-414-5328

平成26年度当初予算案主要事項説明

建設交通部

事業名	住宅耐震化総合支援事業費（再掲）																				
予算額	200,000千円	新規・継続の別	継 続																		
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>平成18年度に策定した耐震改修促進計画に基づき、平成27年度末までに住宅の耐震化率の目標である90%を達成するため、民間住宅の耐震診断事業、耐震改修事業を実施する市町村に対して補助を行う。</p> <p>2 事業内容</p> <p>①耐震診断</p> <p>◇耐震診断事業を実施する市町村に対し、その経費の一部を補助</p> <table border="1" data-bbox="454 1126 1391 1265"> <tr> <td>昭和56年5月31日以前に着工した木造住宅</td> </tr> <tr> <td>診断結果の通知、耐震工事費の提示、改修に関する提案、アドバイスを実施</td> </tr> <tr> <td>補助対象額 4万8千円/戸（府民負担額 3千円）</td> </tr> </table> <p>②耐震改修</p> <p>◇耐震改修事業を実施する市町村に対し、その経費の一部を補助</p> <table border="1" data-bbox="454 1395 1391 1758"> <thead> <tr> <th>助成区分</th> <th>耐震改修</th> <th>簡易耐震改修</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>対象住宅</td> <td colspan="2">昭和56年5月31日以前に着工した木造住宅</td> </tr> <tr> <td>対象経費</td> <td>改修後の評点が0.7以上に向上する改修に要する費用</td> <td>屋根の軽量化等、耐震性が確実に向上する改修に要する費用</td> </tr> <tr> <td>耐震診断</td> <td>必要</td> <td>市町村において簡易審査を実施</td> </tr> <tr> <td>補助対象額</td> <td>上限120万円/戸 （府民負担額 30万円）</td> <td>上限40万円/戸 （府民負担額 10万円）</td> </tr> </tbody> </table>			昭和56年5月31日以前に着工した木造住宅	診断結果の通知、耐震工事費の提示、改修に関する提案、アドバイスを実施	補助対象額 4万8千円/戸（府民負担額 3千円）	助成区分	耐震改修	簡易耐震改修	対象住宅	昭和56年5月31日以前に着工した木造住宅		対象経費	改修後の評点が0.7以上に向上する改修に要する費用	屋根の軽量化等、耐震性が確実に向上する改修に要する費用	耐震診断	必要	市町村において簡易審査を実施	補助対象額	上限120万円/戸 （府民負担額 30万円）	上限40万円/戸 （府民負担額 10万円）
昭和56年5月31日以前に着工した木造住宅																					
診断結果の通知、耐震工事費の提示、改修に関する提案、アドバイスを実施																					
補助対象額 4万8千円/戸（府民負担額 3千円）																					
助成区分	耐震改修	簡易耐震改修																			
対象住宅	昭和56年5月31日以前に着工した木造住宅																				
対象経費	改修後の評点が0.7以上に向上する改修に要する費用	屋根の軽量化等、耐震性が確実に向上する改修に要する費用																			
耐震診断	必要	市町村において簡易審査を実施																			
補助対象額	上限120万円/戸 （府民負担額 30万円）	上限40万円/戸 （府民負担額 10万円）																			
担当課・係名	建築指導課 建築防災・安全担当	課・係直通電話番号	075-414-5346																		

平成26年度当初予算案主要事項説明

建設交通部

事業名	大規模建築物等耐震化緊急支援事業費（再掲）																	
予算額	53,479千円	新規・継続の別	新規															
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>建築物の耐震改修の促進に関する法律の改正（平成25年11月施行）による大規模建築物等の耐震診断義務化に伴い、民間建築物の耐震化支援事業を実施する市町村に対して補助を行う。</p> <p>2 事業概要</p> <p>[補助対象] 不特定多数の者が利用する建築物及び避難弱者が利用する建築物のうち大規模なもの等で、昭和56年5月31日以前に着工した建築物</p> <p>[負担割合]</p> <table border="1" data-bbox="459 1413 1369 1563"> <thead> <tr> <th></th> <th>国</th> <th>市町村</th> <th>府</th> <th>所有者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>診断・設計</td> <td>1/2</td> <td>1/6</td> <td>1/6</td> <td>1/6</td> </tr> <tr> <td>改 修</td> <td>33.3%</td> <td>5.75%</td> <td>5.75%</td> <td>55.2%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※改修については、災害時の社会貢献を要件とする</p>				国	市町村	府	所有者	診断・設計	1/2	1/6	1/6	1/6	改 修	33.3%	5.75%	5.75%	55.2%
	国	市町村	府	所有者														
診断・設計	1/2	1/6	1/6	1/6														
改 修	33.3%	5.75%	5.75%	55.2%														
担当課・係名	建築指導課 建築防災・安全担当	課・係直通電話番号	075-414-5346															